



Pack
16

Ferrari

250 GTO



Ferrari

250 GTO

組み立てガイド

STAGE 61	エンジンの排気口ホース	P.241
STAGE 62	フロント左スプラッシュガード	P.245
STAGE 63	フロント右スプラッシュガード	P.249
STAGE 64	ラジエータコンポーネント	P.253



エンジンの排気口ホース

エンジンをシャーシに搭載し、エンジンの排気口ホースを装着する。



パーツリスト

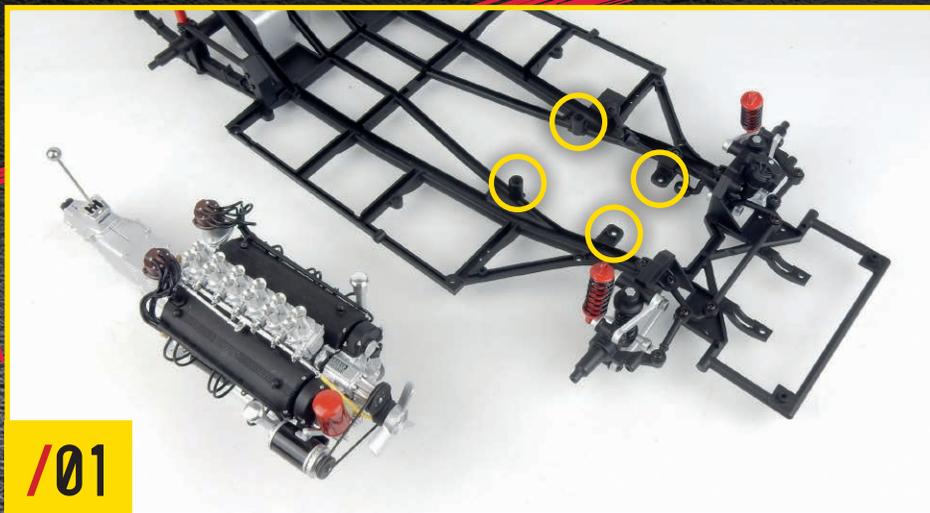
- 61-1 フロント左排気口ホース
- 61-2 フロント右排気口ホース
- 61-3 リア左排気口ホース
- 61-4 リア右排気口ホース

ネジ類

ネジC (M2.3×4mm) ×5本 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

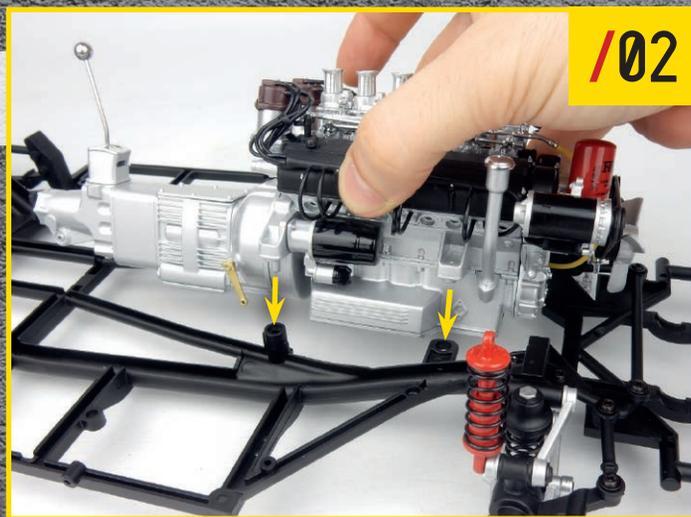
STAGE 61



/01

エンジンとシャーシを用意する。写真をよく見て、エンジンを取り付ける部分の穴(黄色の丸印)を確認しよう。

エンジンをシャーシに取り付け、写真の向きにする。



/02



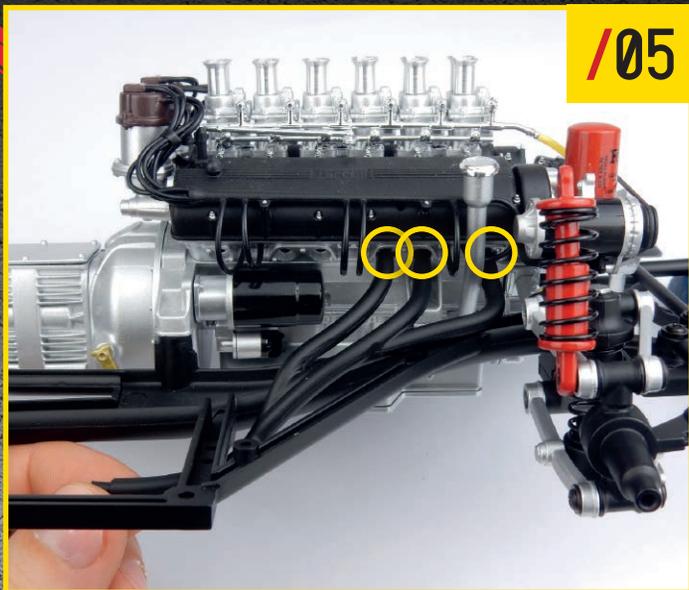
/03

裏返して、4本のネジCで固定する。

61-2(フロント右排気口ホース)を用意する。

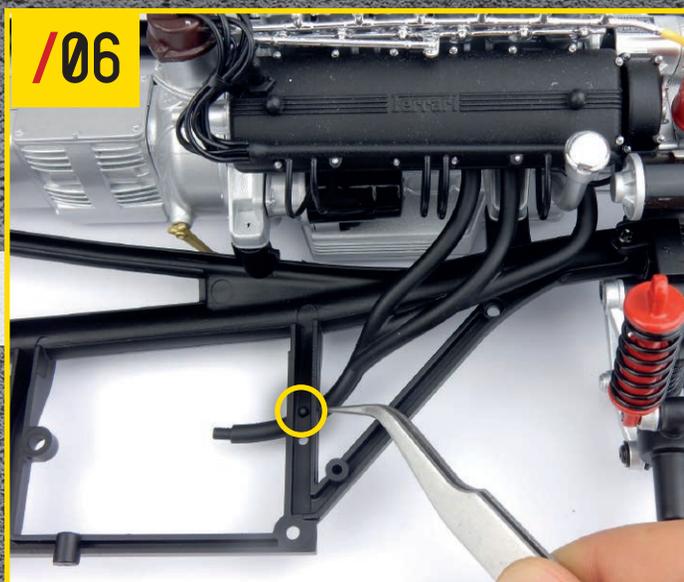


/04



61-2(フロント右排気口ホース)をエンジンに取り付け、写真の向きにする。

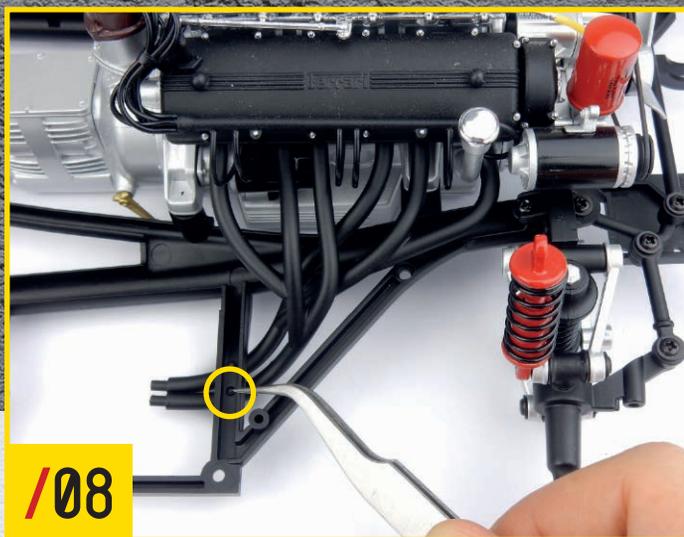
フロント右排気口ホースの端にあるスタッドをシャーシの穴に差し込む。

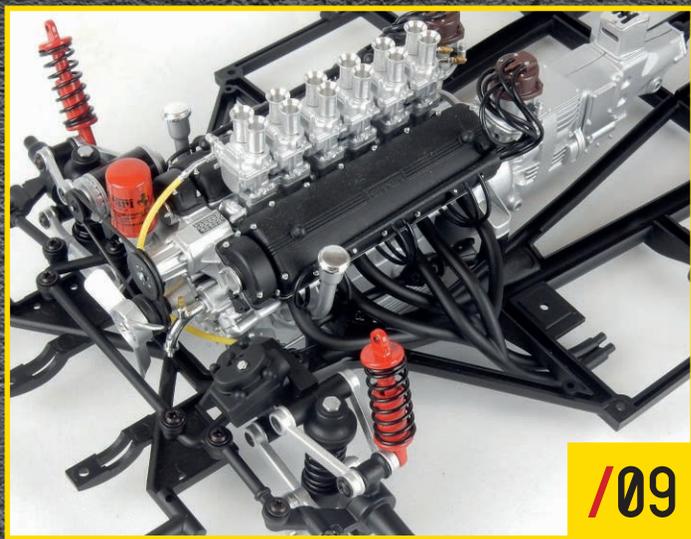


61-4(リア右排気口ホース)をエンジンに取り付ける。



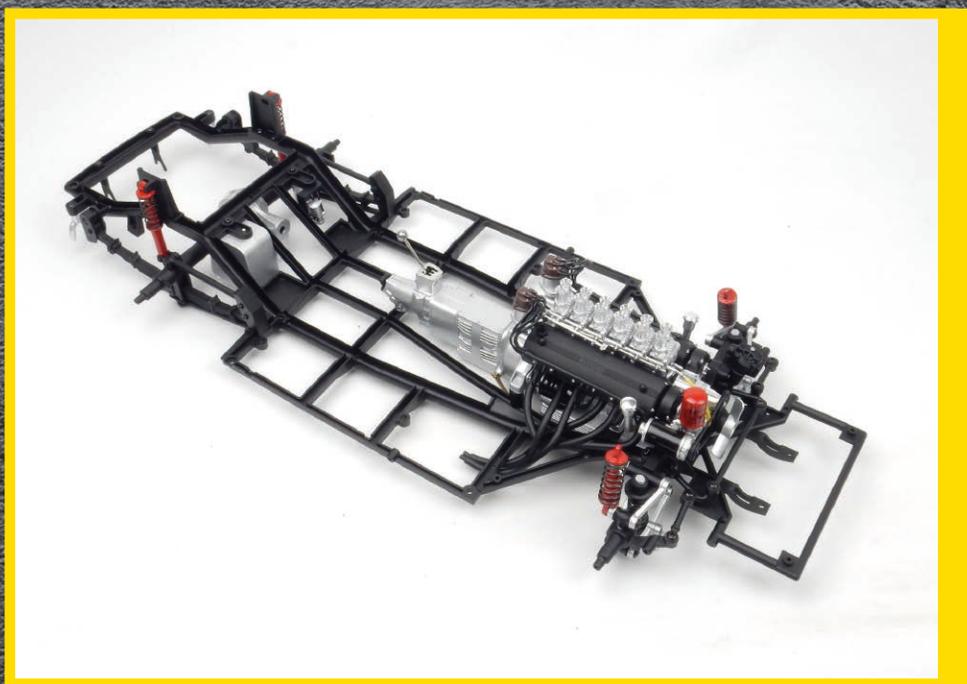
リア右排気口ホースの端にあるスタッドを写真のようにシャーシの穴に差し込む。





前の手順を繰り返して、左側の排気口ホースを取り付けよう。

/09



STAGE 01 の完成

エンジンと排気口ホースが正しく装着された。

フロント左 スプラッシュガード

フロント左スプラッシュガードをシャーシに装着しよう。

62-1



62-2



ネジB×5



ネジG×2



パーツリスト

62-1 フロント左スプラッシュガード

62-2 左ショックアブソーバーブラケット

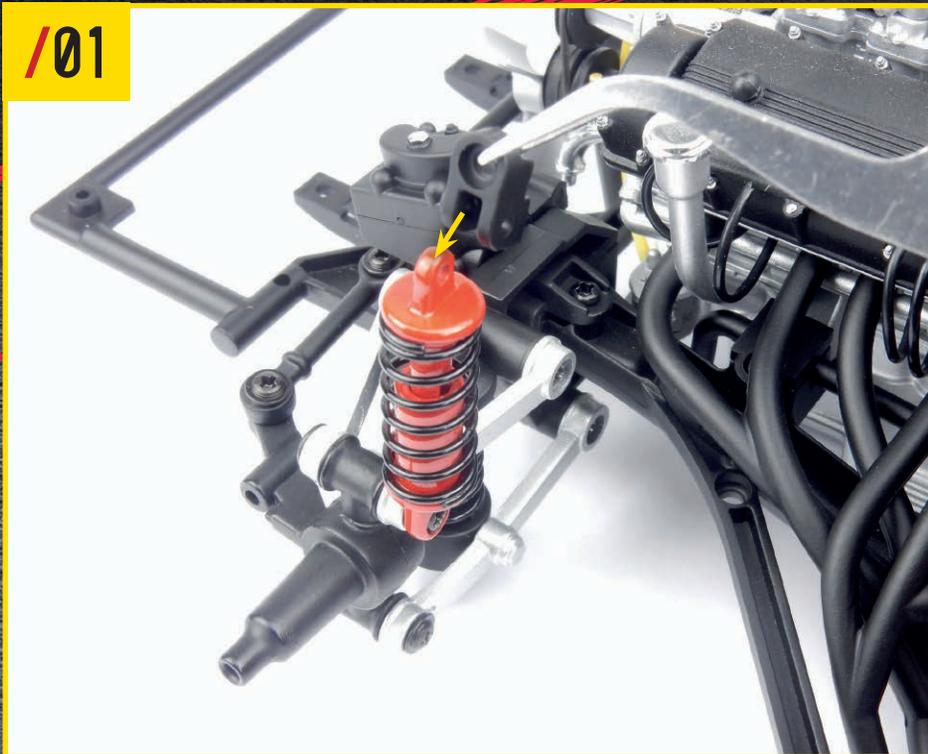
ネジ類

ネジB (P2.3×5mm) ×5本 (1本は予備)

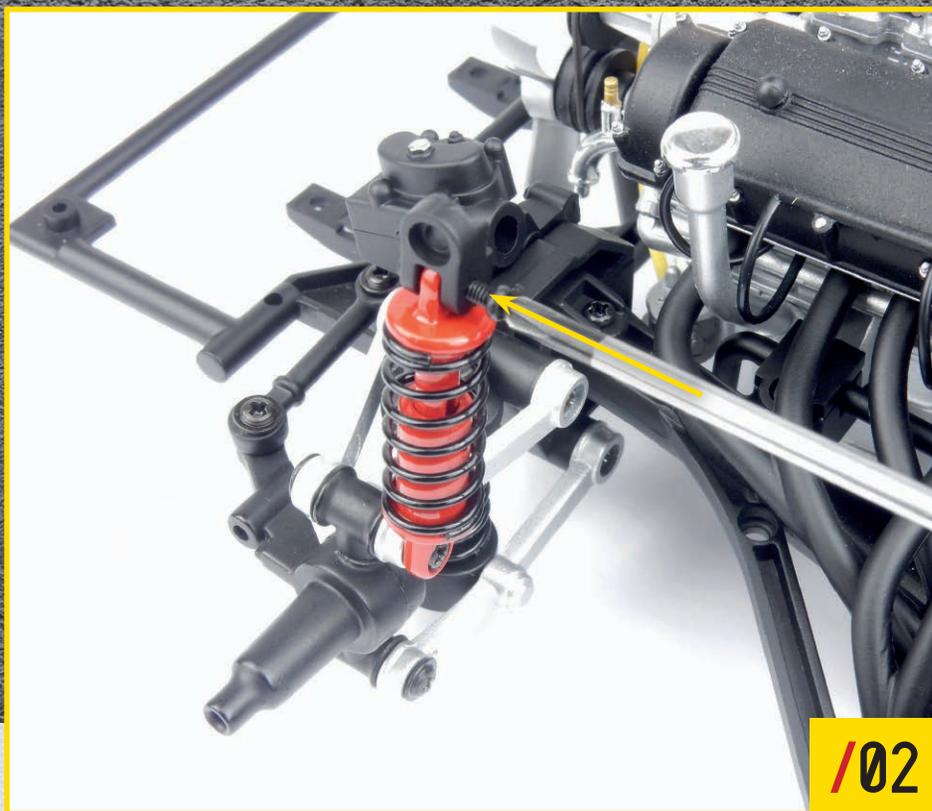
ネジG (P2.0×8mm) ×2本 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

/01



62-2(左ショックアブソーバーブラケット)をフロント左ショックアブソーバーに装着し、写真のように向きをそろえる。

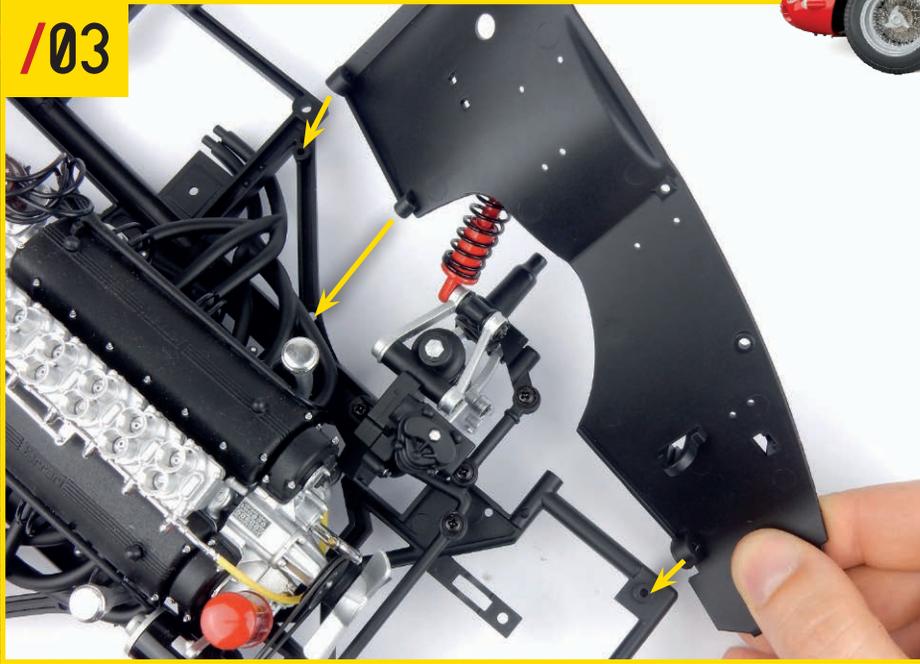


ブラケットをネジGでショックアブソーバーに固定する。

/02



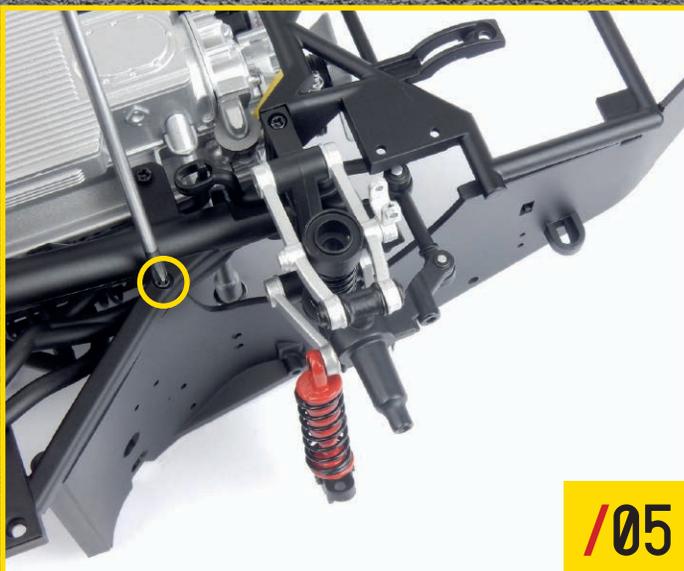
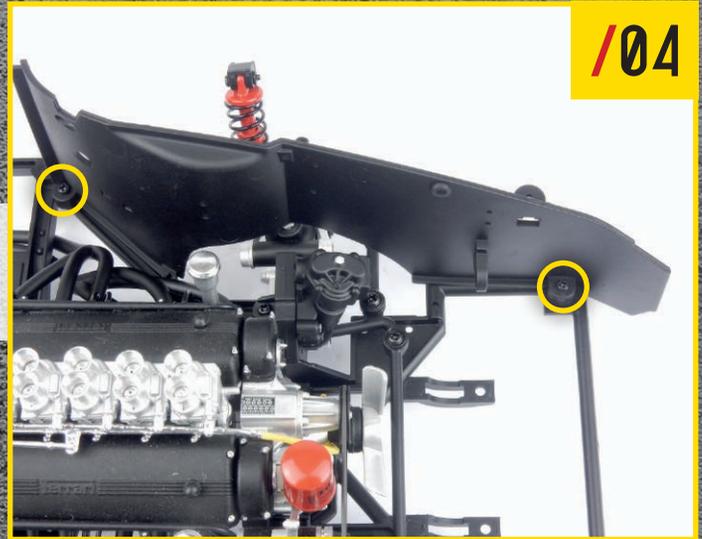
/03



2-1 (フロント左スプラッシュガード) をシャーシに取り付け、写真のように向きを合わせる。

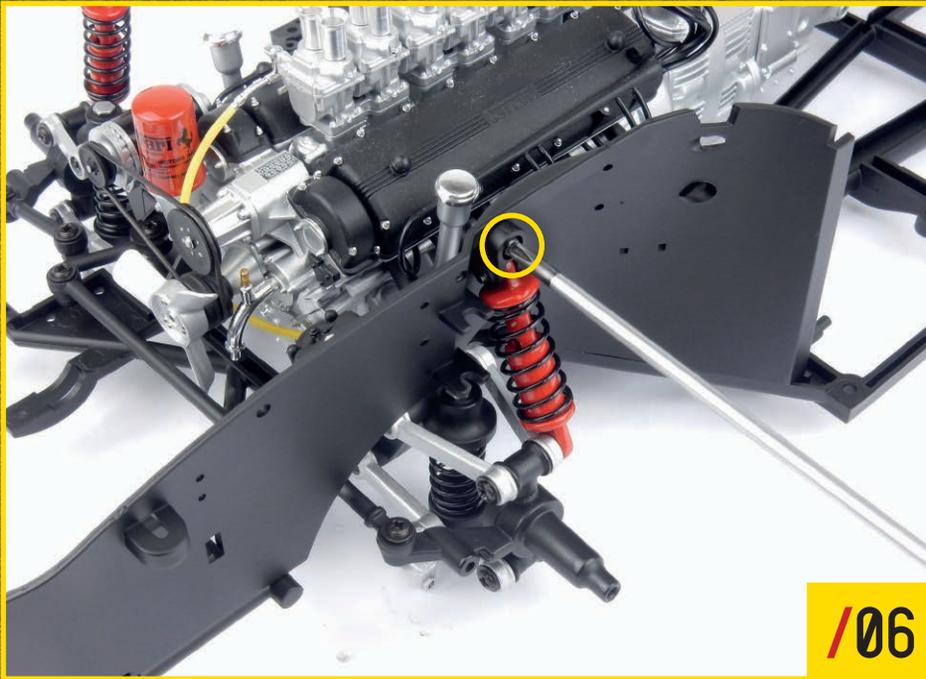
2本のネジBを写真に示した穴に差し、62-1 (フロント左スプラッシュガード) をシャーシに固定する。

/04



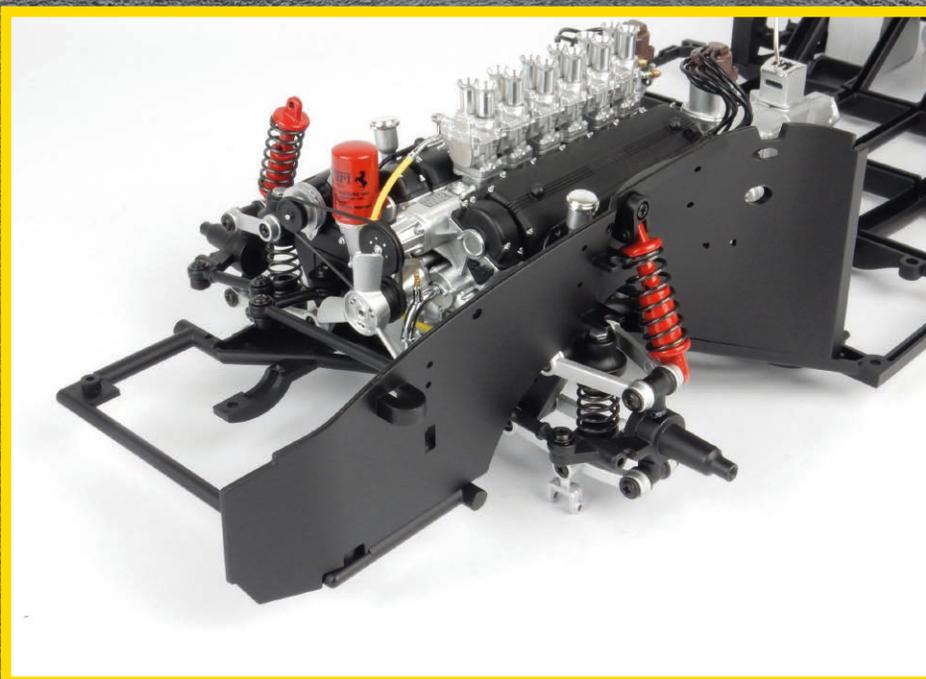
/05

裏返し、3本目のネジBを指示された穴に固定する。



/06

左ショックアブソーバーブラケットをBネジでスプラッシュガードに固定する。



STAGE 02 の完成

フロント左スプラッシュガードがシャーシに装着された。

フロント右 スプラッシュガード

フロント右スプラッシュガードをシャーシに装着しよう。

ネジB×5



63-2

63-1



ネジG×2



パーツリスト

63-1 右ショックアブソーバーブラケット

63-2 フロント右スプラッシュガード

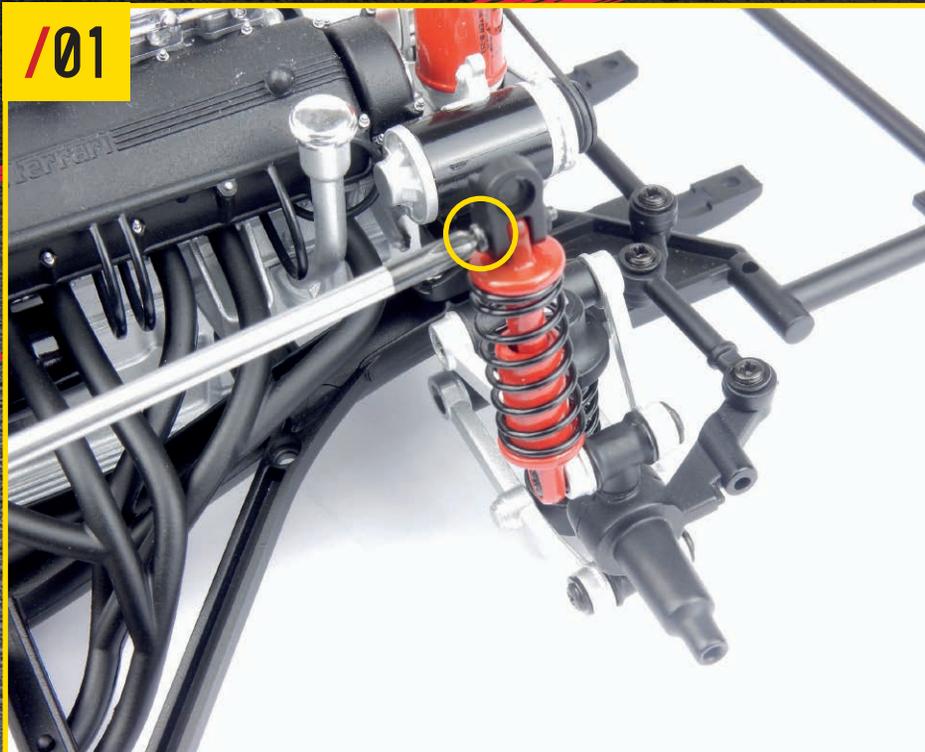
ネジ類

ネジB (P2.3×5mm) ×5本 (1本は予備)

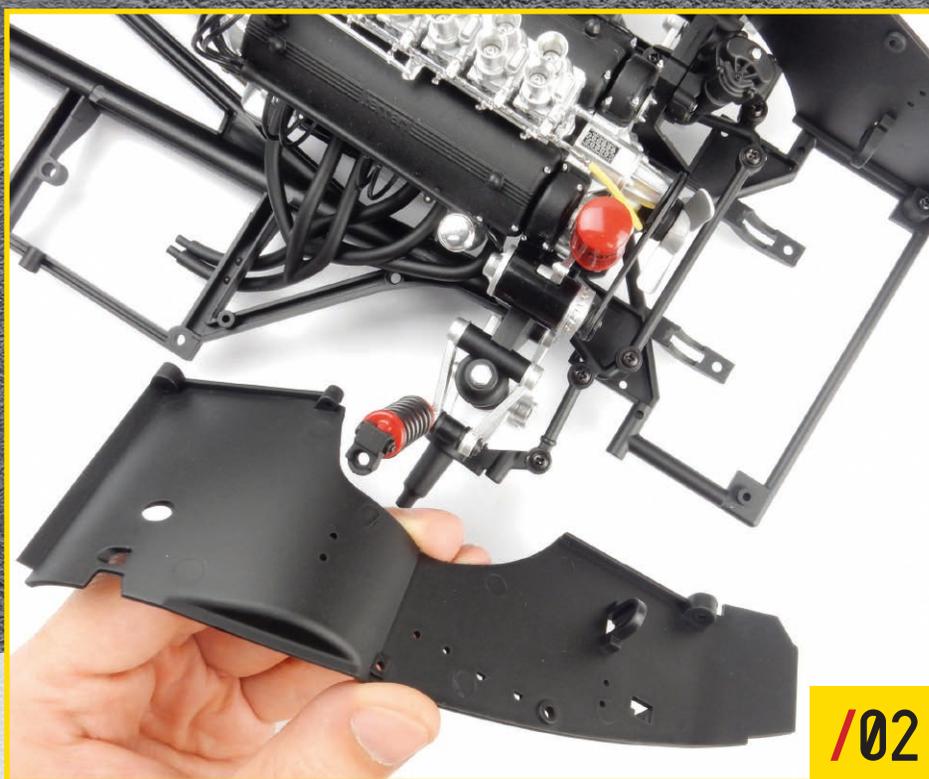
ネジG (P2.0×8mm) ×2本 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

/01

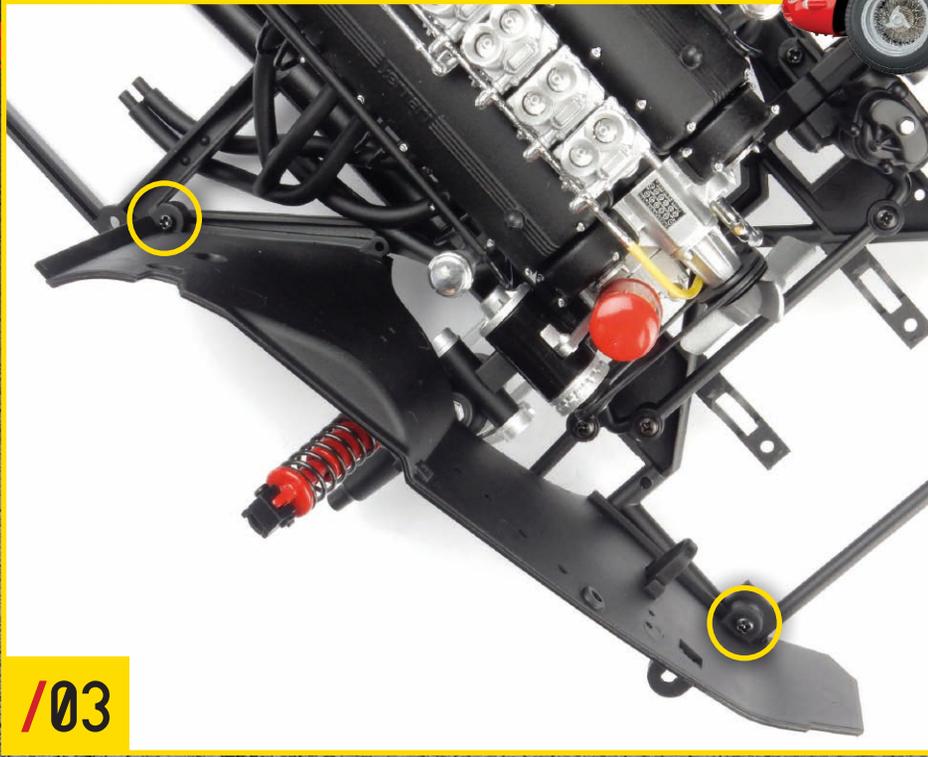


63-1 (右ショックアブソーバーブラケット)をフロント右のショックアブソーバーに装着する。写真の向きにして、ネジGで固定する。



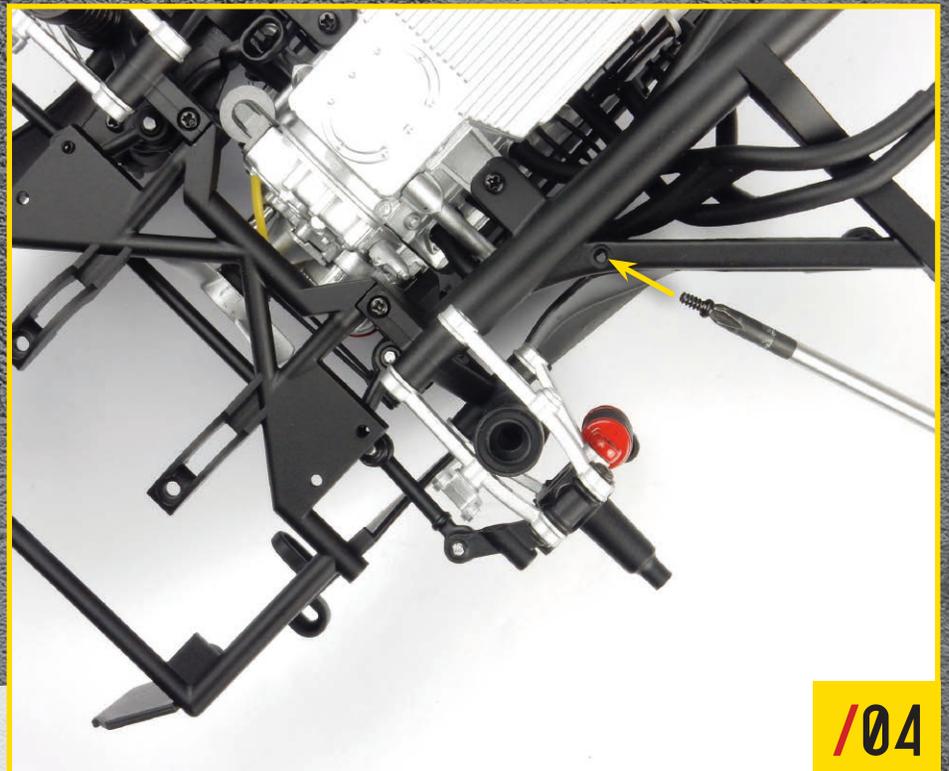
63-2 (フロント右スプラッシュガード)をシャーシに取り付け、写真のように向きを合わせる。

/02



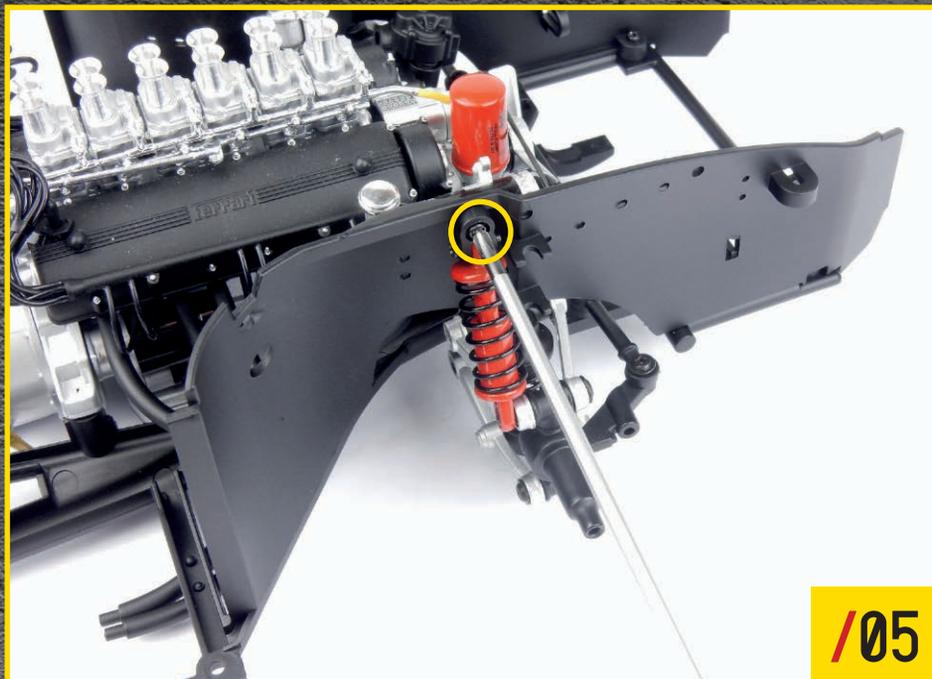
2本のネジB2本を写真に示された穴に挿し、63-2(フロント右スプラッシュガード)をシャーシに固定する。

/03



裏返し、3本目のネジBを指示された穴に固定する。

/04



/05

右ショックアブソーバーブラケットをBネジでスプラッシュガードに固定する。



STAGE 05 の完成

フロント右スプラッシュガードが装着されたシャーシ。

ラジエーターコンポーネント

スピーカーを含むラジエーター部品一式をシャーシに取り付けていく。

ネジB×7



64-1



64-2



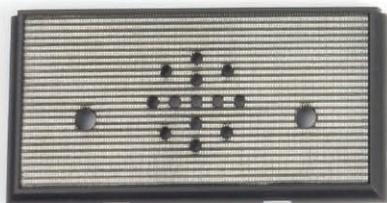
64-3



64-4



64-5



63-6



パーツリスト

64-1 スピーカー

64-2 ラジエーターキャップ

64-3 ラジエーターカバー

64-4 ロッキングリング

64-5 スピーカーハウジングパネル

64-6 ラジエーターバックパネル

ネジ類

ネジB (P2.3×5mm) ×7本 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締めなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 64



/01

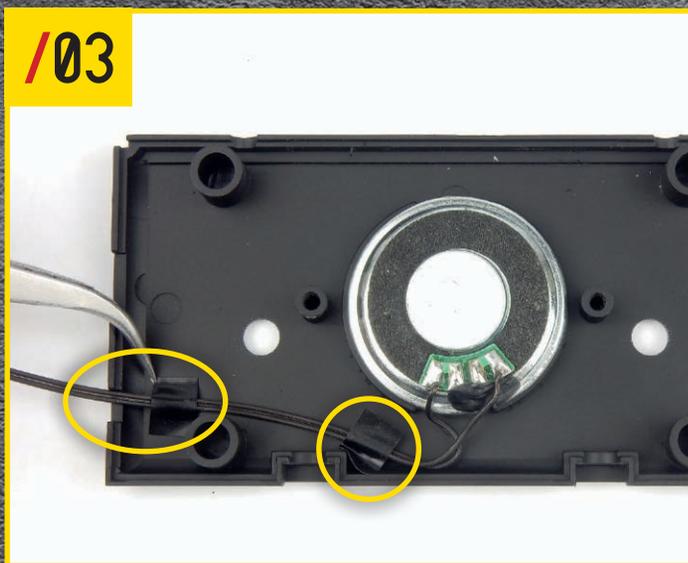
64-1(スピーカー)を64-5(スピーカーハウジングパネル)の中に入れ、写真のように置く。

64-1(スピーカー)と64-5(スピーカーハウジングパネル)を用意する。パネルの中央がスピーカーの位置となる。



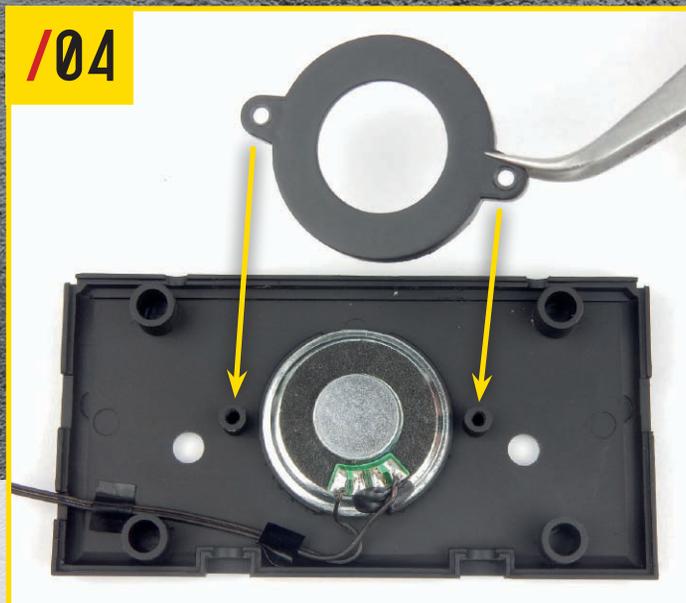
/02

スピーカーケーブルは、ハウジングパネルの側面から出るように配置する。組み立て中にケーブルが損傷しないように、写真のようにテープでパネルに固定しておくといよい。



/03

64-4(ロックリング)をハウジングパネルの内側に取り付ける。スピーカーの上に置き、写真のように向きを合わせる。

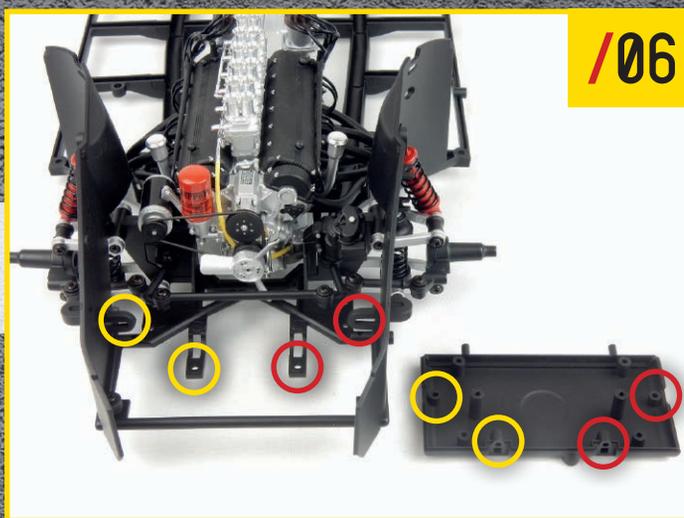


/04

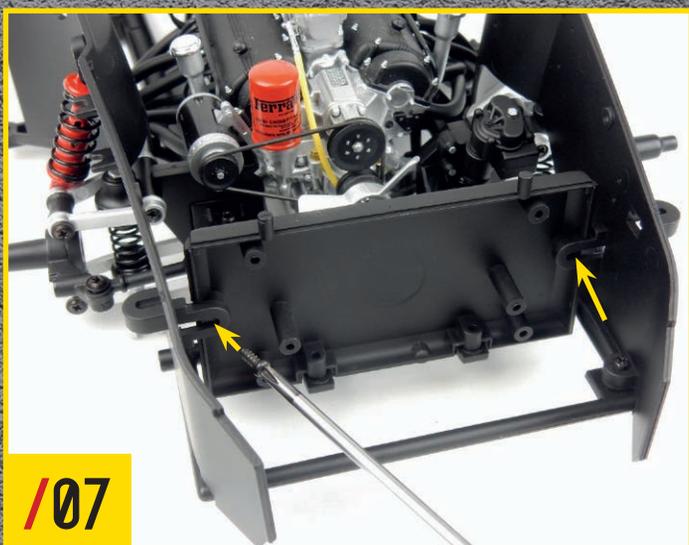


2本のネジBでロックリングを固定する。

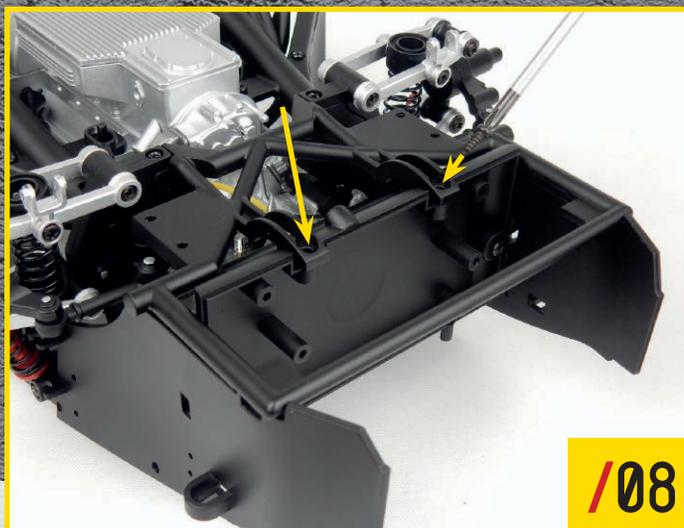
シャーシを取り出し、64-6(ラジエーターバックパネル)を取り付ける。写真で示されている穴に正しく合わせる。

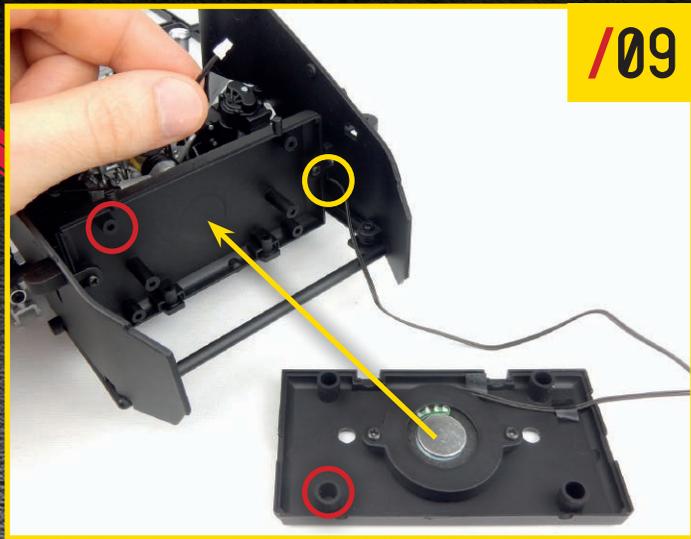


2本のネジBでパネルをシャーシに固定する。



裏返し、シャーシ下の穴に2本のネジBをねじ込む。





/09



スピーカーケーブルを写真の黄色い丸で示された開口部に通す。写真の赤丸で示された穴でサポートパネルとバックパネルを正しく合わせる。

64-2(ラジエーターキャップ)を64-3(ラジエーターカバー)に取り付ける。写真のように向きを合わせて差し込む。



/10



STAGE 64 の完成

第1のラジエーターコンポーネントが装着された。ラジエーターカバーは大切に保管しておこう。